トピックス

血液脳関門におけるリン脂質転送タンパク質の役割 The role of phospholipid transfer protein in blood-brain barrier

はじめに

脂溶性であるビタミンEは、リポタンパク質によっ て血中を輸送されているため、リポタンパク質代謝異 常はビタミンE輸送に影響を与える. 筆者は. 市販の C3H/HeNSlc マウスが高トリグリセリド血症および低 high density lipoprotein (HDL) コレステロール血症を示 すことを発見し、リン脂質転送タンパク質 (phospholipid transfer protein, PLTP) の低発現が脂質異常症の発症に 関連していることを報告した¹⁾. PLTP はリポタンパ ク質間のビタミンE輸送に関与することから、我々は PLTP 低発現マウスのリポタンパク質のビタミンE分 布を解析してビタミン学会で報告した2). 本稿では. リポタンパク質代謝における PLTP の働きについて紹 介するとともに、2014年以降に明らかとなってきた脳 の血液脳関門 (blood-brain barrier, BBB) における PLTP の役割について、Manavalan ら3)の論文を中心に紹介 する.

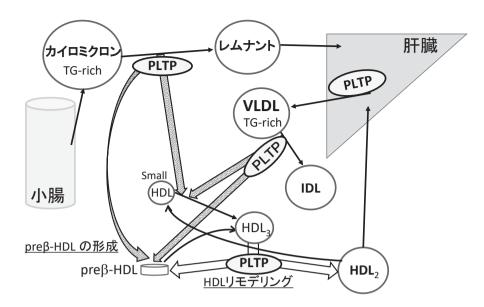
リン脂質転送タンパク質 (PLTP) の末梢循環 における役割

PLTP は、cholesterol ester transfer protein (CETP) と同じ BPI/LBP ファミリー [bactericidal/permeability-increasing protein (BPI), lipopolysaccharide-binding protein (LBP)] に属しており、脂質転送タンパク質の1つである。PLTP の遺伝子発現は、liver X receptor (LXR)、farnesoid X receptor、peroxisome proliferator-activated receptor α などの核内受容体ファミリーによって制御されている。PLTP は ubiquitous に発現しているが、ヒトでは卵巣、胸腺、胎盤、肺において特に強い発現を認め、組織の大きさを考慮すると肝臓や脂肪組織も重要な PLTP の発現部位である 4)、肝臓で発現する PLTP は、細胞内において very low density lipoprotein (VLDL) の生合成に関与することも知られているが 5)、主に分泌タンパク質として血中に存在し、リポタンパク質間やリポタンパク質から細胞への両親媒性分子の非特異的輸送を担う 4)。

血中 PLTP は、トリグリセライドリッチなリポタンパ ク質であるカイロミクロンや VLDL の粒子表面から、 リン脂質、遊離コレステロール、α-トコフェロール (αT), ジアシルグリセロールなどを HDL へ転送する 活性を持つ 6 (図 1). また、HDL 粒子同士の融合を促 進し、大きな HDL 粒子を形成すると同時に、細胞か らコレステロールを最も効率よく受け取ると考えられ る小さな preβ-HDL を形成することで、PLTP はコレス テロール逆輸送系において重要な HDL のリモデリン グに関わっている. そのため、PLTP 欠損マウスでは、 HDL コレステロール濃度が著しく低下し、リポタンパ ク質代謝障害を生じる⁷⁾. このように、PLTPは、末 梢循環における脂質異常症やアテローム性動脈硬化症 との関連で注目されてきたが8)、脳の神経細胞、グリ ア細胞、BBBでも発現しており、脳組織や脳脊髄液で 検出される. アルツハイマー病患者の脳組織では PLTP 発現レベルが変化することや、PLTP 欠損のマウ スではアミロイドβ誘導性の記憶障害が増加すること が報告されていることから⁹⁾、PLTP の脳での生理的 あるいは病理的な重要性が示唆されるが、脳における PLTP の役割は明らかではない.

脳への脂質の輸送

脳はその乾燥重量の約50%が脂質であり、リン脂質やコレステロールがその主要な成分である。脳には、全身の非エステル型コレステロール量の約25%の量が存在する。しかし、末梢循環と脳組織との間でBBBを形成する脳毛細血管内皮細胞(brain capillary endothelial cell, BCEC)のタイトジャンクションが、リポタンパク質による脳への脂質輸送を制限している。脂肪酸は、BCECにおける受動拡散、トランスポーターやトランスサイトーシスによって脳への輸送が可能である100.ところが、コレステロールは脂肪酸とは異なり、BBBを通過して脳に輸送されることはない。そのため、脳で必要なコレステロールは、主にグリア細胞によって新規合成されてHDL様粒子によって神経細胞に供給され



PL:リン脂質、FChol:遊離コレステロール、αT:α-トコフェロール

- ➡:PLTPによるPL, FChol, αTの転送
- ⇒:PLTPによるリポタンパク質のリモデリング

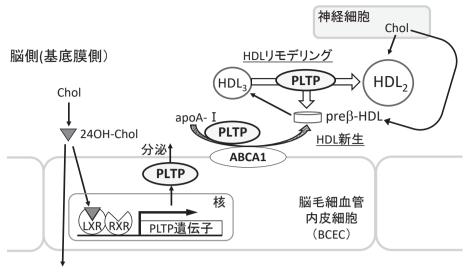
図1 PLTPのリポタンパク質代謝における役割

ており、脳でのコレステロール代謝は他の臓器と完全に独立している。BCEC はリポタンパク質の脳への輸送を制限しているにも関わらず、HDL のターンオーバーや代謝において重要なアポリポタンパク質などを発現している。以前に、Manavalan らはブタの初代培養脳毛細血管内皮細胞(porcine brain capillary endothelial cell、pBCEC)に発現している ATP-binding cassette transporter A1 (ABCA1) が、apoA-I のコレステロール引き抜きによる脳の HDL 様粒子(pre β -HDL)の新生に関与すると報告している $^{11)(12)}$. このことは、BBB を形成するBCEC が、脳内コレステロール輸送を担う HDL 新生に重要な役割を果たす細胞であることを示している.

PLTP の脳における役割

Manavalan らは、脳の脂質輸送における PLTP の役割を明らかにするため、BBB を形成する脳血管の PLTP 遺伝子発現レベルを測定した。脳血管の PLTP 発現レベルは、肝臓に比べて 1.8 倍。 ME全体に比べて 6.8 倍高く、PLTP が BBB の BCEC で高発現していることが初めて明らかとなった 3 . そこで、ブタから単離した pBCEC をトランスウェルで培養することより、頂端側 (末梢循環側) と基底膜側 (脳側) の細胞極性を維持した BBB の *in vitro* モデル系で実験を行った。この系において、pBCEC で合成された PLTP タンパク質が

末梢循環側よりも脳側へ多く分泌されていることが分 かった(図2). さらに. 脳における主要なコレステロー ル代謝産物である 24(S) OH-コレステロール(脳の LXR の内因性リガンド) を生理学的濃度 (10 μM) で添 加すると、pBCEC の PLTP 遺伝子発現レベルは 1.8 倍 に上昇し、脳側への PLTP タンパク質の分泌量は 1.5 倍、 PLTP のリン脂質転送活性は 1.7 倍に増加した.次に、 PLTP が発現している pBCEC をヒト HDL3 と共培養す ると、HDL₃ は larger と smaller (preβ-HDL に相当) の 2 つの粒子サイズにリモデリングし、リモデリング後の HDL が、pBCEC から脳側へのコレステロールの引き 抜きを増加させた. また、LXR アゴニストも、pBCEC における PLTP の発現量・活性の促進を介して、HDL3 から preβ-HDL の産生量を増加させた(図2). BCEC では、コレステロール輸送に関わる ABCA1 と apoA-I が発現しており、脳側に存在する. 24(S) OH-コレ ステロールによる BBB での LXR の活性化は、BCEC での PLTP 発現量・活性を上昇させることで、脳側で ABCA1 や apoA- I による HDL の新生, リモデリング を促進し、細胞からのコレステロールの引き抜きを増 加させると考えられる(図2).



末梢循環側(頂端側)

図2 PLTP の血液脳関門における役割 (参考文献 3 を改変)

Chol: コレステロール

おわりに

Manavalan ら $^{3)}$ によって、PLTP が BBB における HDL の新生とリモデリングに重要な役割を果たしていることが明らかとなった。脳の HDL は、神経細胞に蓄積した過剰なコレステロールを除去することにより、神経保護作用を示す。また、HDL はアミロイド $^{\beta}$ と直接結合して、神経細胞や BCEC からの過剰なアミロイド $^{\beta}$ の除去にも関与していると考えられる $^{(3)}$ これらの報告から、BBB における HDL 生合成に重要な役割を果たす PLTP は、HDL 粒子による細胞からのアミロイド $^{\beta}$ のクリアランスを仲介することで、アミロイド $^{\beta}$ ホメオスタシスの制御にも関与しているかもしれない。

Key words: brain, lipoprotein, PLTP, vitamin E, α-tocopherol

Nagoya University of Arts and Sciences Misato Kobayashi, Saiko Ikeda 名古屋学芸大学 管理栄養学部 小林 美里,池田 彩子

利益相反自己申告:申告すべきものなし

(2024.5.20 受付)

文 献

- Kobayashi M, Kanbe F, Ishii R, Tsubouchi H, Hirai K, Miyasaka Y, Ohno T, Oda H, Ikeda S, Katoh H, Ichiyanagi K, Ishikawa A, Murai A, Horio F (2023) C3H/HeNSlc mouse with low phospholipid transfer protein expression showed dyslipidemia. *Sci Rep* 13, 13813
- 2) 小林美里,神戸芙美,村井篤嗣,堀尾文彦,池田彩子(2023) 高トリグリセライド血症マウスにおけるビタミンEの血中 動態と組織への輸送の解析,ビタミン97,221
- Desrumaux C, Pisoni A, Meunier J, Deckert V, Athias A, Perrier V, Villard V, Lagrost L, Verdier JM, Maurice T (2013) Increased amyloid-β peptide-induced memory deficits in phospholipid transfer protein (PLTP) gene knockout mice. *Neuropsychopharmacology* 38, 817–825
- Jiang XC (2018) Phospholipid transfer protein: its impact on lipoprotein homeostasis and atherosclerosis. *J Lipid Res* 59, 764– 771
- 5) Jiang XC, Qin S, Qiao C, Kawano K, Lin M, Skold A, Xiao X, Tall AR (2001) Apolipoprotein B secretion and atherosclerosis are decreased in mice with phospholipid-transfer protein deficiency. *Nat Med* 7, 847–852
- 6) 山下静也 (2015) コレステロールエステル転送タンパク質 (CETP), リン脂質転送タンパク質 (PLTP). 疾患モデルの 作製と利用―脂質代謝異常と関連疾患 上巻 (尾池雄一, 佐々木雄彦, 村上誠, 矢作直也編). pp.416–428, エル・アイ・シー, 東京
- 7) Jiang XC, Bruce C, Mar J, Lin M, Ji Y, Francone OL, Tall AR (1999) Targeted mutation of plasma phospholipid transfer protein

- gene markedly reduces high-density lipoprotein levels. *J Clin Invest* **103**, 907–914
- 8) Jiang XC, Yu Y (2021) The role of phospholipid transfer protein in the development of atherosclerosis. *Curr Atheroscler Rep* 23, 9
- 9) Wang H, Chen MH, Chen W, Zhang JG, Qin SC (2021) Roles and mechanisms of phospholipid transfer protein in the development of Alzheimer's disease. *Psychogeriatrics* 21, 659–667
- 10) Pifferi F, Laurent B, Plourde M (2021) Lipid Transport and Metabolism at the Blood-Brain Interface: Implications in Health and Disease. *In Frontiers in Physiology* 12, 645646
- 11) Panzenboeck U, Balazs Z, Sovic A, Hrzenjak A, Levak-Frank S, Wintersperger A, Malle E, Sattler W (2002) ABCA1 and

- scavenger receptor class B, type I, are modulators of reverse sterol transport at an in vitro blood-brain barrier constituted of porcine brain capillary endothelial cells. *J Biol Chem* **277**, 42781–42789
- 12) Panzenboeck U, Kratzer I, Sovic A, Wintersperger A, Bernhart E, Hammer A, Malle E, Sattler W (2006) Regulatory effects of synthetic liver X receptor- and peroxisome-proliferator activated receptor agonists on sterol transport pathways in polarized cerebrovascular endothelial cells. *Int J Biochem Cell Biol* 38, 1314–1329
- 13) Olesen OF, Dagø L (2000) High density lipoprotein inhibits assembly of amyloid beta-peptides into fibrils. *Biochem Biophys Res Commun* 270, 62–66